2026年11月2日
株式会社和心
（証券コード：東証グロース 9271）

和心及び連結子会社の 10月の事業進捗レポートを公開

株式会社和心は、本日、当社の主要ブランドである『かんざし屋wargo』、『北斎グラフィック』、『箸や万作』、『1円着物wargo』を展開するインバウンドMD事業部、食物販がメインの道の駅事業、和雑貨・アクセサリー・キャラクターグッズのOEM製造を展開するアニメ・ゲームMD事業、連結子会社「マイグレ」が展開するサウナ＆バケーションレンタル事業の10月における事業進捗レポートを公開しました。

■主なトピックス

- **インバウンド MD事業は京都・浅草の大型店の躍進と羽田エリアへの初出店により業績拡大**

  10月の常設店舗全店売上高は前年同月比153.5%、既存店売上高は同117.3%を記録いたしました。秋の行楽シーズンに伴う国内外の観光需要の拡大を的確に取り込み、主要観光立地店舗を中心に好調に推移いたしました。

  インバウンドMD事業の繁忙期にあたる10月は、とりわけ京都・浅草エリアの大型店が業績を牽引いたしました。京都・錦市場の『かんざし屋wargo』が過去最高の月商を更新するなど京都エリアの既存4店舗が過去最高を記録し、浅草・東京スカイツリーエリアの既存3店舗も合計で10月として過去最高となりました。販売・陳列・商品構成における現場の継続的な改善が成果につながっております。

  また、10月4日には羽田エアポートガーデンへ初出店を果たし、日本の玄関口における新たな顧客接点の獲得と認知拡大を進めております。今後も魅力ある売り場づくりと商品提案を強化し、事業部全体の収益性向上を図ってまいります。

- **訪日外国人客数**

  9月の訪日外客数は、中東情勢による航空券価格の上昇に加え、航空便の減便や台風等による欠航といった一時的な下押し要因を受けて3,103,700人（前年同月比5.0%減）となりました。一方で、愛知県で開催されたアジア競技大会に伴う選手・関係者の訪日や、韓国、メキシコ、中東地域など7市場において9月としての過去最高を記録するなど、底堅い需要に支えられました。その結果、9月までの累計訪日外客数は昨年に引き続き3,000万人を突破いたしました。多くの市場で前年を下回る影響は見られたものの、主要市場を中心に渡航需要の根強さが示される結果となっております。

  当社店舗が多数出店する主要観光地におきましても、引き続き堅調なインバウンド需要の取り込みが見込まれます。

- **新商品発売**

『かんざし屋 wargo』

・八重紗一本簪_紅
・八重紗一本簪-白
・八重紗一本簪-灰
・八重紗一本簪-墨
・八重紗一本簪-桃
・晶流花一本簪-黒檀
・晶流花一本簪-薄桃
・晶流花一本簪-若紫
・晶流花一本簪-浅葱
・晶流花一本簪-月白
・ルバンフルールー本簪-白×墨
・ルバンフルールー本簪-淡黄×琥珀
・ルバンフルールー本簪-墨×白
・雫睡蓮一本簪-浅葱
・雫睡蓮一本簪-水晶
・雫睡蓮一本簪-桃
・胡蝶の夢一本簪-銀青
・胡蝶の夢一本簪-墨

商品詳細につきましては、PRTIMESをご覧ください。
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/10740

株式会社和心について

日本文化を取り入れたライフスタイル提案を通じて、国内外の人々が日本文化に触れる機会を創出するとともに、伝統文化・技術の継承という課題の解決に取り組んでいます。『かんざし屋wargo』、『北斎グラフィック』、『箸や万作』、『1円着物wargo』、『musumusu』などの和小物・アクセサリー、浴衣、サウナ・スパグッズ等のオリジナルブランドの企画・デザイン・製造・販売をはじめ、ECサイト「The Ichi」の運営、道の駅事業『伊豆The Ichi』、他社製品のOEM事業（アニメ・ゲームMD事業）、子会社による宿泊事業『マイグレ』など、幅広い事業を展開しています。
『日本のカルチャーを世界へ』というビジョンを大切に、日本で育まれたモノやコトを日本国内に再提案するだけでなく、世界に発信していくことを目指しています。

■会社概要

会社名	株式会社和心
証券コード	9271（東証グロース）
代表者	代表取締役社長 森 智宏
設立	2003年2月
従業員数	203名（非正規社員を含む）
資本金	935,075,523円（資本準備金を含む）
事業内容	商品企画・デザイン・製造、店舗設計・運営、Webデザイン・ECサイト運営・コンサルティング事業
子会社	マイグレ株式会社 エス・ティー・エヌ伊豆株式会社
URL	https://www.wagokoro.co.jp/
ECサイト	https://wargo.jp/

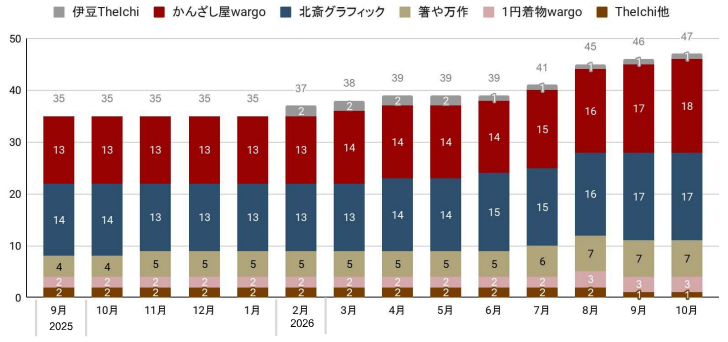
＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社和心　広報窓口
TEL：03-5785-0556
Email：press@wagokoro.co.jp

10月 OCT 和心事業進捗レポート

（※対象期間 2026年10月1日～10月31日）

／店舗数月次 推移 インバウンドMD・道の駅事業※

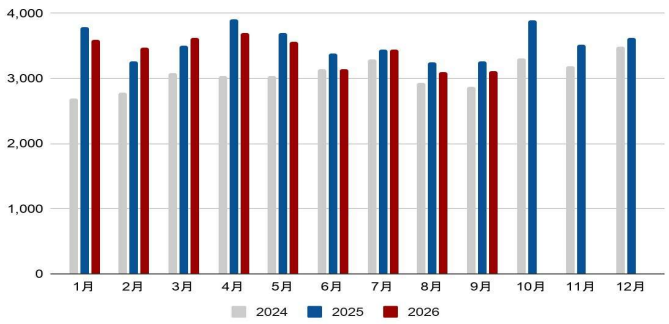
（店舗数）



※本レポートより 2026年1月末に事業継承したエス・ティー・エヌ伊豆株式会社の伊豆　Thelchi（旧メルローズマーケット）を追加しています。

／訪日外国人数 推移

（千人）



出典：日本政府観光局 訪日外客統計より

／月次売上前年同期比 インバウンドMD・道の駅事業

2025年12月期

売上高	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
全店	140.1	121.6	132.5	164.2	157.5	145.3	131.9	142.8	157.6	162.9	152.5	151.9	147.9
既存店	116.9	97.3	106.0	127.7	122.9	108.8	103.3	106.1	111.6	111.1	105.3	110.4	110.7

2026年12月期

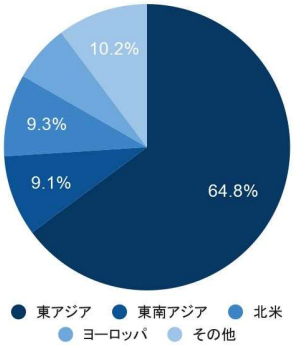
売上高	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全店	142.6	179.6	169.5	142.5	160.1	140.3	155.2	151.7	150.1	153.5
既存店	102.1	109.3	107.9	100.8	115.5	108.5	116.0	106.2	115.0	117.3

1)単位：%(レジデータを基にした監査前の売上速報・参考値ベース)
2)26年2月から伊豆 Thelchの売上を反映。既存店売上高前年同期比は、同店舗の継承前実績を含め算出。

／主要国・地域別

順位	国・地域	9月速報	前年比
1	韓国	842	25.5%
2	台湾	596	13.1%
3	中国	431	-44.5%
4	米国	218	-3.1%
5	その他	172	-4.4%
6	香港	145	-2.7%

／地域別シェア



インバウンド MD事業

10月の常設店舗全店売上高は前年同月比 153.5%、既存店売上高は同117.3%を記録いたしました。秋の行楽シーズンに伴う国内外の観光需要の拡大を的確に取り込み、主要観光立地店舗を中心に好調に推移いたしました。また、10月4日には羽田エアポートガーデンへ初出店を果たし、日本の玄関口における新たな顧客接点の獲得と認知拡大を進めております。今後も魅力ある売り場づくりと商品提案を強化し、事業部全体の収益性向上を図ってまいります。

訪日外国人数の動向

9月の訪日外客数は3,103,700人で、前年同月比5.0%減となったものの、韓国、メキシコ、中東地域など7市場で9月として過去最高を記録しました。アジア大会の訪日需要も、中東情勢等の影響で多くの市場が前年割れとなり、累計は昨年に引き続き3,000万人超となりました。

／10月の主なトピック

【店舗情報】羽田エアポートガーデン初出店『かんざし屋　wargo』がグランドオープン



2026年10月4日に羽田空港第 3ターミナル直結の複合施設「羽田エアポートガーデン」2階「ジャパンプロムナード」内に『かんざし屋wargo』を新規オープンいたしました。出店地は、多くの訪日外国人や旅行客で賑わう話題の施設です。伝統文化や匠の技が集う「ジャパンプロムナード」は、日本文化を五感で堪能できる人気エリアです。ブランド初出店となる当店は、この世界のハブ拠点から、訪日外国人や海外へ旅立つお客様へ日本の伝統技術が生み出す「かんざし」の魅力を発信してまいります。

【かんざし屋 wargo】新作「ルバンフルール一本簪」が登場



ふわりと結ばれた透け感のあるリボンに、凛とした一輪の花が咲くクラシカルな一本簪です。やわらかな空気を纏うようなシアーリボンの中央に、上品な一輪の花パーツをあしらい、可憐さと大人の気品を兼ね備えたデザインに仕上げました。中央から流れ落ちる華奢なチェーンが歩くたびに軽やかに揺れ、動くたびに光を拾って後ろ姿にさりげない華やぎを添えてくれます。日常のコーディネートから和装までスタイルを選ばずお使いいただけます。

【かんざし屋 wargo】新作「雫睡蓮一本簪」が登場



柔らかな透明感を帯びた睡蓮の花を、しなやかな雫型の真鍮フレームの中に配し、水辺の澄んだ空気感をデザインに落とし込みました。トップに添えたカッティングビジューがきらりと輝き、フレームの下からは上品なパールビーズと花びら、そして華奢なロングチェーンが優美に流れ落ちます。歩くたびにチェーンが光を拾って繊細に揺れ、主張しすぎない可憐さと瑞々しい気品をお顔周りや後ろ姿に添えてくれます。

【その他情報】旗艦店が過去最高、京都・浅草の大型店が躍進



インバウンドMD事業の繁忙期にあたる 10月は、秋の行楽需要を確実に取り込み、京都・浅草エリアの大型店が業績を牽引いたしました。京都・錦市場の『かんざし屋wargo』が過去最高の月商を更新するなど京都エリアの既存 4店舗が過去最高を記録し、浅草・東京スカイツリーエリアの既存 3店舗も合計で 10月として過去最高となりました。販売・陳列・商品構成における現場の継続的な改善が成果につながっております。